

# 柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

## 第28回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成28年1月12日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

### 【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名  
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名  
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名  
施設職員 3名（常務理事兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）  
構成メンバー総数 13名

### 【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名  
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原市包括支援センター 1名  
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名  
施設職員 3名（常務理事兼施設長・柏原寿光園副施設長・太寿副施設長）  
出席者総数 9名

### 【議題・式次第等】

1. 開会挨拶（施設長）
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告  
（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）
5. その他

### 1 開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

本日はご多忙の中、太寿運営推進会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。  
ございます。

太寿の入居者様も比較的穏やかに過ごされており、5回目の正月を無事に迎えることができました。今年には比較的暖かいのでインフルエンザの流行は見られませんが、これからの季節特に警戒を強めていかなければなりません。世間の状況を見ながら、本年も感染予防策を講じていく予定です。

次第に従いまして、ご審議の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ② 前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

## ③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

特養担当者・・・

### 【入居者様の状況】

#### 入居・退居

前回の運営推進会議開催後、現在に至るまで退居・入居共にございません。後程報告いたしますが、入院された方は数名おられる以外は皆さん比較的穏やかに過ごされています。

#### 入院

◇2階東の男性利用者が、11月末より市立柏原病院に皮膚科治療目的で入院されていました。治療も順調に進み、1週間ほどで退院されました。患部の痛みも和らぎ、現在は入院前と変わらない生活を送られています。

◇2階東ユニットの女性入居者が12月初旬から3週間ほど、柏原病院に入院されました。循環器系の検査と治療が目的で、治療は順調に実施され、パーフェクトな結果ではありませんでしたが、一定の治療の成果を達成することができて退院の運びとなりました。今後も市立柏原病院に通院の形で経過の診察を受ける予定です。

◇入居者様全般の状況と致しましては、日々或いは個々に体調の変動はありますが、それが長期化・重篤化することは無く経過しています。体調コントロールの難しい冬季ではありますが、概ねの方は安定して過ごしておられます。

◇冬季に特に警戒すべき感染症としては、インフルエンザとノロウィルスが挙げられます。ただ、今年の冬は暖冬ということもあって、インフルエンザについては現段階で全国的に流行は見られていません。その一方で、ノロウィルス(感染性胃腸炎)につきましては12月には各地で発生が多くなっているとの情報もありました。

→太寿におきましては、インフルエンザ・ノロウィルスのいずれにつきましても、感染・発症された事例は現段階ではございません。

### ★[太寿にて現在行っている感染症予防対策]★

①万が一感染症が施設内に入り込んでいた場合の蔓延予防策のひとつとして、12月下旬から入居者・利用者が一同に介してのイベントを、昨年と同様に冬季流行期間に限り中止にしています。

②面会に来られる家族様をはじめとして、外部からお越しになる方については体調に関する注意喚起を促すと共に、事務所スタッフが都度声をかけて問診(体調の確認)を実施しています。

③面会に来られた際は、リビングで過ごしていただくのではなく、各居室(個室)にて過ごしていただくようにしています。

## 【入居申込みや相談の状況】

◇別紙の通り、この2カ月の間に受け付けた申し込み数は「5件」です。いずれの方も介護老人保健施設に入所中の方でした。入居期限が近い将来に迫っており、退所後の行き先として申し込まれているケースが大半です。

→平成27年4月より特養の対象が「要介護3以上」となったことに伴い、在宅にて過ごされている方の申し込みが以前と比べるとかなり減りました。要介護度が高い方ほど居宅での生活が難しく、病院や老健施設で過ごさざるを得ない状況があると感じます。

◇従来通り、申し込みを受け付けた際には、当施設の待機状況や選考方法を説明した上で、即座に入居となることは難しいのでお待ちいただかないといけないことを申し添えています。

◇登録者数は53名となっていますが、他の施設に既に入居されていたりお亡くなりになったりしているケースも含まれておりますので、実質的な待機者数はもっと少ないと予想されます。

→最近、他の特養担当者に話を伺うと、待機者数はかなり少なくなっていると異口同音に返答されます。その要因としては[①特養の対象が要介護3以上になったこと][②サービス付高齢者住宅をはじめとした高齢者の受け皿の増加]等が考えられます。社会問題となった特養の待機者数を減らすための国策としては一定の成果を上げていると言えますが、特養を経営する立場としては待機者数が少なくなることは今後の不安要素のひとつでもあります。

## 【最近の取り組み】

☆この期間に来られたボランティア様☆

- ・けん玉
- ・いきいき歌体操
- ・ハーモニカ&手遊び&紙芝居
- ・アニマルセラピー
- ・お茶会
- ・カラオケショー

先述の通り、12/18を最後にボランティア様来訪イベントは冬期間中止にしております。感染症リスクが少なくなる3月頃に再開する予定です。

◇各ユニットで趣向を凝らしてクリスマス会を実施しました。サンタクロースやトナカイの登場に大いに盛り上がり、プレゼントをもらって満面の笑みが溢れていました。

◇12/28に地域交流スペースにて「もちつき」を行いました！！毎年恒例の年の瀬イベントで、本格的な石臼と杵を用いて、餅つきの様子皆様に見学していただきました。つき終わった餅は皆さんと一緒に丸め、可能な方には細心の注意を払いながら召し上がっていただきました。

◇お正月も季節を感じられる企画を行いました。

- ・各ユニット手作りのおせち料理
- ・鏡割り
- ・お屠蘇
- ・獅子舞
- ・門松と記念撮影 等々

お正月は面会のご家族さんも普段よりたくさんお見えになり、孫さん・曾孫さん世代の方も含めて一家族様あたりも大人数のところが多く、施設内は終日活気に満ち溢れていました。

◇1/9 ご希望された方を対象として、道明寺天満宮に初詣に行きました。

◇年末年始期間内に外出・外泊される方は、さほど多くはありません。

※外泊・外出の実績

外泊 → 1名様      外出 → 3名様

## 5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

◇ご出席いただいた多くの方より、季節柄、感染症に関する子らまでの発生状況や具体的な対応策に関する質問を多くいただきました。開設後、これまでに特養・GHに入居されている方で感染された方は数名おられるものの施設内で蔓延したことは無いこと、さらには先述の「3特養太寿の活動報告」の通り感染症対策を講じていることを説明しております。

◇防災の取り組みに関してご質問をいただきました。消防署員の方をお招きしての消防総合訓練を2回実施していること、火災以外の災害に関する施設内研修の実施状況について説明申し上げました。

次回開催は平成28年3月8日（火）AM10：30～11：30となります。